

新規・重点事業の概要

令和 6 年度毛呂山町一般会計当初予算（案）

③ゼロカーボンシティの実現に向けた脱炭素化事業

FOR THE
FUTURE

新規・重点事業の概要

令和 6 年度

新規事業概要書

管財課

管財係

事業名

公用電気自動車整備事業 ※脱炭素化推進事業債（事業費の1/2に対して充当率：90%
交付税措置率：30%）

事業概要

事業費

7, 9 5 1 千円（うち一般財源 4, 4 5 1 千円）

■整備の目的

- ・毛呂山町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）～2050ゼロカーボン実現を目指した2030年度までのアクションプラン～ に位置付けられる「公共施設における省エネルギー対策」の推進。

■予想される事業の効果

- ・CO2削減効果＝10台：約6,957kg-CO2の削減効果が見込まれ、老朽化した出先機関の公用車を順次更新する。（2028年度（5か年）までに10台を目標に更新。電気自動車購入後、現在運用している貸出予約車両（ガソリン車）は出先機関に移管し、老朽化した出先機関の車両と入替え。出先機関の車両は入替え時に廃車する）

■その他

- ・電気自動車購入にあたり、庁舎敷地内に充電設備を整備。

※電気自動車イメージ図

■令和 6 年度 事業費内訳	単価	数量	金額
①車両本体・付属品	3,084.5千円	2台	6,169千円
②自賠責・諸経費等	66千円	2台	132千円
③充電設備工事	—	一式	1,650千円



新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

保健センター

予防係

事業名

保健センター屋内LED照明借上事業（債務負担行為）

事業概要

事業費

1,942千円（リース料総額：23,299千円）

■照明器具の現状

○経年劣化(築後27年)により、安定器の故障、点灯不良、光度低下により、屋内の暗さが目立っている。

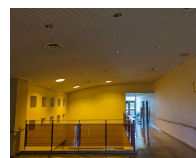
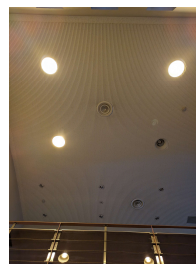
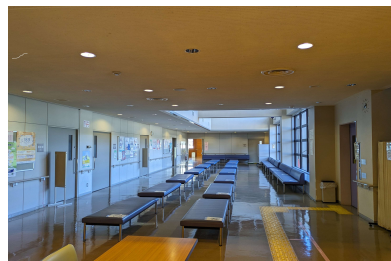
○安定器の劣化による故障、発熱、漏電が懸念される。



保健センター屋内全ての照明をLED照明に交換し、コストの削減と環境保護に努める。

■照明器具数

階層	器具数量 (箇所)
1階	245
2階	175
計	420



■工事の概要

○工事内容:LED照明への取替工事

※誘導灯除く。

○契約方式:リース契約(債務負担行為)

○リース期間:6年(年額3,883千円)

(令和6年度については1,942千円を計上)

■LED化による特長

種別	効果
電気代省エネ率 (削減率)	62%削減
CO2排出削減量 (年間)	30,957kg

新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

生活環境課

環境係

事業名

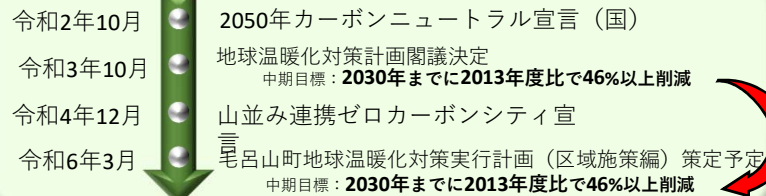
家庭用再生可能エネルギー設備等設置補助事業

事業概要

事業費

1,100千円（うち一般財源1,100千円）

● 事業目的



削減目標を達成するために、再生可能エネルギーの利用拡大及び徹底した省エネルギー化の推進について補助金の創設により促進を図る。

● 補助対象設備

太陽光発電システム

- ・1kW以上のもの
- ・住宅の屋根等に設置
- ・自家消費目的であること

定置用リチウムイオン蓄電池

- ・1kW以上のもの
- ・敷地内に設置されているもの
- ・太陽光発電システムと併用していること

HEMS

電気設備の最適制御
 +
 発電量や使用量の見える化

家庭で使うエネルギーを節約するための監視システム

省エネルギー化が期待できる

● 補助金概要

□ 再生可能エネルギーの利用拡大

項目	補助金単価	想定件数	必要予算
太陽光発電システム	5万円/件	10件	500千円
定置用リチウムイオン蓄電池	5万円/件	10件	500千円

□ 徹底した省エネルギー化の推進

項目	補助金単価	想定件数	必要予算
HEMS	2万円/件	5件	100千円

※省エネ効果約13%（住環境計画研究所）

● 事業効果

- ・年間発電量：約50,000kWh
 ※5kwのパネルを10件導入した場合
- ・二酸化炭素削減量：約22,550kg-CO₂
 ※東京電力の場合（CO₂排出係数：0.451）
- ・町民の省エネ意識の向上
- ・災害レジリエンスの強化
- ・エネルギーの地産地消による経済波及効果

新規・重点事業の概要

令和 6 年度毛呂山町一般会計当初予算（案）

④その他の事業

FOR THE
FUTURE

新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

総務課

自治振興係

事業名

合併70周年記念事業

事業概要

事業費

5,000千円（うち一般財源5,000千円）

合併70周年という節目の事業として、行政と町民が協働で実施することにより、未来に向かって活気にあふれる町となるための事業を展開

事業期間（案）

令和6年4月1日～令和7年3月31日（令和6年度）

事業計画（案）※事業費は概算

- ①記念式典の開催（事業費：1,300,000円）
- ②70周年記念花火大会の開催（事業費：2,500,000円）
- ③住民提案型「70周年記念イベント」募集事業
（事業費：900,000円 ※300,000円×3件分）
- ④その他の事務経費（300,000円）

※その他、既存事業においては、可能な限り「70周年記念事業」という冠を付して実施



新規・重点事業の概要

令和 6 年度

重点事業概要書

企画財政課

企画係

事業名

毛呂山町コミュニティバス運行事業

事業費

38,770千円

事業概要

令和5年度に策定した「毛呂山町地域公共交通計画」に基づき、もろバスの運行見直しを実施する。(見直し時期：令和6年10月)

【主な改正点】

- 運行台数を **3台→5台** に増車
- 定時定路線型の運行は維持するが、これまでの循環型から **往復型を中心とした運行** に変更
→これに伴い、事業名称を「毛呂山町町内循環バス運行事業」から「毛呂山町コミュニティバス運行事業」に変更
- 停留所数は現在の **58箇所→71箇所** に増加

項目	現行	見直し後
停留所発車回数	397回	800回 (52.6%増)
停留所数	58箇所	71箇所 (22%増)
サービス圏内人口 (総人口比)	27,484人 (77.7%)	30,728人 (86.9%)

令和6年度バス関連事業 歳出予算

①バスマップ印刷

事業費：924,000円

- 30,000部
- A4、カラー印刷

②バス停留所購入

事業費：2,393,000円

- 30基購入
- 停留所数増設分20基、予備分10基

③運行経費補償金

事業費：35,453,000円

- 令和6年9月まで
運行経費補償金：11,889,384円
- 令和6年10月から
運行経費補償金：23,562,900円

※特定財源について

- ・ 特別交付税措置：22,737,000円 (概算額)
- ・ 地域公共交通確保維持改善事業費補助金：2,299,000円 (概算額)

【実質的な一般財源負担分は10,417,000円】

↳ 運行経費補償金(ランニングコスト)分の一般財源負担分

新規・重点事業の概要

令和 6 年度

重点事業概要書

生活環境課

交通防犯係

事業名

防犯カメラ整備事業（埼玉県防犯環境整備推進補助金対象）（補助率1/3以内）

事業概要

事業費

4, 4 2 7 千円（うち一般財源 2, 6 4 4 千円）

■目的

主要道路や交差点、通学路に設置し犯罪抑止する

■効果

犯罪抑止効果や交通事故の発生時の警察捜査の早期解決につながり、住民の安全安心なまちづくりにつながる。



■設置台数

令和 3 年度 2 基
令和 4 年度 6 基
令和 5 年度 6 基
令和 6 年度 6 基
合計 2 0 基

■設置場所

4 小学校区（通学路）各 4 基
通学路以外 4 基

■経緯

令和 3 年度に「毛呂山町公共の場所における防犯カメラ設置庁内検討委員会」を立ち上げ関係各課職員により検討を行い、**令和 3 年度から 6 年度の 4 年間の計画**で設置場所を決定。

令和 6 年度設置一覧
防犯カメラ設置工事

学校区	場 所
① 通学路以外	毛呂駅前
② 毛呂山小区	毛呂本郷交差点
③ 泉野小区	ゆずの里保育園前
④ 川角小区	児童館前交差点 ～ 川角中学校玄関前
⑤ 光山小区	関越物産前交差点
⑥ 通学路以外	武州長瀬駅北側ロータリー

新規・重点事業の概要

令和6年度

重点事業概要書

福社会館

事業名

福社会館昇降機設置事業

※緊急防災・減災事業債（充当率：100%、交付税措置率：70%）

事業概要

事業費

79,587千円（うち一般財源0円）

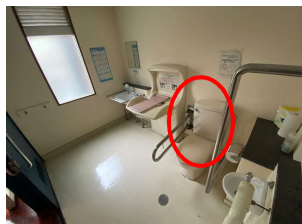
■整備の目的

指定避難所のバリアフリー機能を強化することにより、障害者、高齢者、妊産婦、子ども等、誰でも長時間に渡る避難活動が可能となる。

■整備内容

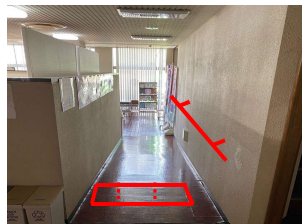
- ①エレベーター新設（定員11人）
 - ②トイレのバリアフリー機能強化：オストメイト新設・温水洗浄便座交換・ベビーチェア新設
 - ③移動円滑化ルートの改修：スロープ勾配修正・手摺・点字ブロック追加
- ※ 工事請負費（74,637千円） 施工監理（4,950千円）

写真2：多機能トイレ内部



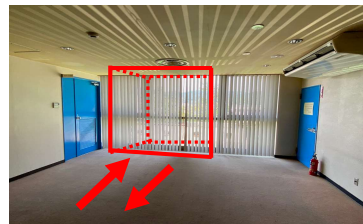
便器交換
・簡易オストメイト・温水
洗浄便座

写真3：事務所棟スロープ



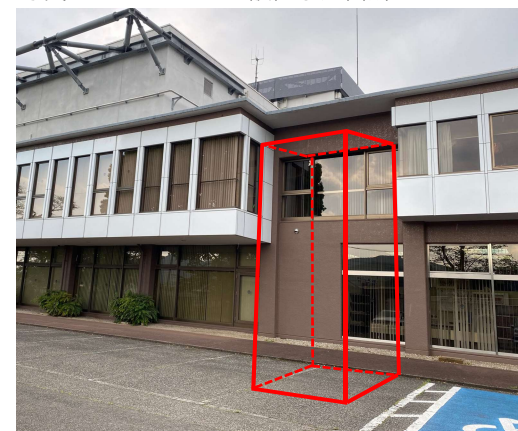
スロープ改修
・勾配修正、手すり、
点字ブロック

写真4：2階エレベーターホール



エレベーター新設により、2
階会議室への車椅子導線が確
保される。

写真1：エレベーター設置予定箇所



【増築部分】

- ・鉄骨造（W 2.50m・D 4.38m・H 8.05m）
- ・外装仕上げ：軽量気泡コンクリート板＋吹付塗装仕
上げ
- ・基礎杭：φ900 L=5m 4set（ATTコラム工法）

【エレベーター仕様】

- ・定員：11人・一方出口（室内側）
- ・バリアフリー仕様（鏡、手摺、音声案内、車椅子・視覚障害者
対応）

新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

生活環境課

環境係

事業名

空家等解体補助事業

事業概要

事業費

1,500千円（うち一般財源1,500千円）

事業目的

空き家の解体撤去費用を補助することで、管理不全の空き家の解体を促すとともに、宅地として利用できる土地に整備することで、町内・町外からの住民の定住促進を図る。

管理不全な空き家は年々増加傾向

空き家解体撤去を補助して解体を促す

管理不全の空き家の解消と住民の定住促進を図る

町内の管理不全な空き家の例



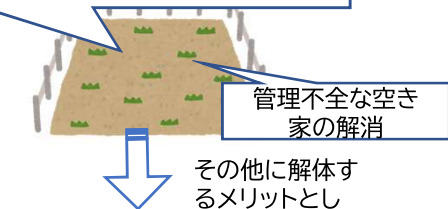
木造30坪の一戸建てを解体する場合…
一般的な解体費用の相場 100万～150万円
※日本住宅保全協会調べ

解体費用の2分の1
上限40万円までを補助
+
町内業者が施工する場合
追加で上限10万円の補助

最大
50万円

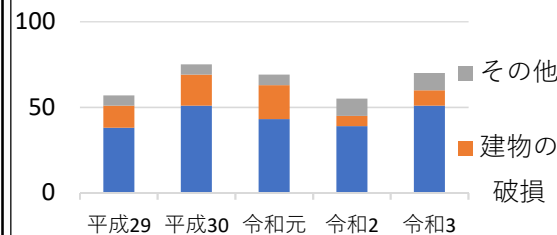
高額な解体費用の一部を補助することで解体を促す

宅地として市場流通を図り、新築を検討している住民の定住促進を図る。



その他に解体するメリットとし

空き家に関する苦情件数



所有者のメリット

- ・土地を売却しやすくなる
- ・草木の管理が不要になる
- ・自然災害等で近隣等への被害を与えることによる損害賠償のリスク減少

近隣住民のメリット

- ・草木繁茂による越境がなくなる
- ・害虫・害獣の営巣のリスクが減る
- ・自然災害等で老朽空き家からの被害を受けるリスクの減少
- ・防犯上の懸念の払拭

新規・重点事業の概要

令和6年度

重点事業概要書

産業振興課

農林係

事業名

農業経営継続支援事業

事業概要

事業費

3,507千円（うち一般財源3,507千円）

■事業概要

肥料や飼料等の価格高騰の影響を受けている農業経営者の支援を目的として、農業収入に応じた補助を行う

■補助対象者

町内に住所を有する個人及び町内に事務所又は事業所を有する法人で、令和5年中の農業収入が15万円以上の方

■積算内訳

補助金額・・・3,500千円

通信運搬費(郵送代)
7千円

交付額



農業収入	補助額	件数	交付額
15万円以上50万円未満	1万5千円	24	360,000
50万円以上100万円未満	3万円	11	330,000
100万円以上300万円未満	5万円	31	1,550,000
300万円以上500万円未満	8万円	7	560,000
500万円以上	10万円	7	700,000
	合計	80件	3,500,000

参考



R5申請件数	R5交付額
4件	60,000円
7件	210,000円
19件	950,000円
5件	400,000円
7件	700,000円
合計	42件 2,320,000円

新規・重点事業の概要

令和 6 年度

新規事業概要書

まちづくり整備課

道路工務係

事業名

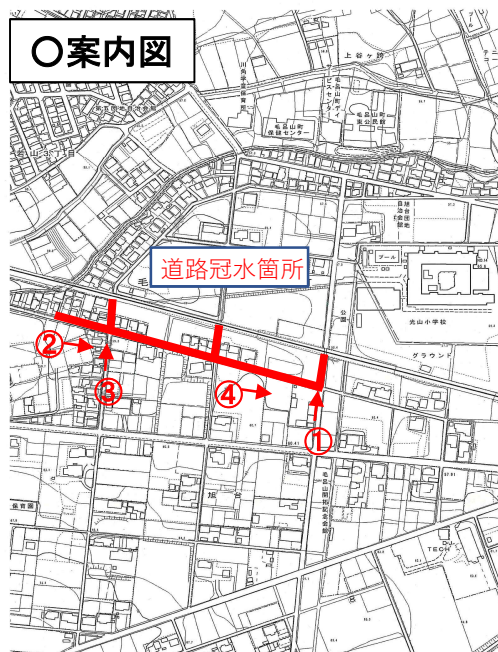
旭台地区雨水対策概略設計業務委託（旭台地内）

事業概要

事業費

3, 6 8 5 千円（うち一般財源 3, 6 8 5 千円）

○案内図



○現場写真



概要：旭台地区（東武越生線南側）の慢性的な道路冠水を解消する。

現状：大雨や台風時、東武越生線より南側の旭台地区については、慢性的な冠水エリアとして、道路利用者や地域住民に多大な被害をもたらしている。
令和 5 年度に当該エリアの冠水メカニズムや既存排水構造物の調査委託を実施したその成果を概略設計の基礎データとする。

効果：複数の解消工法を検討し、最も最適な工法を選定する。併せて概算工事費の算出を行い、詳細設計の基礎データにする。

新規・重点事業の概要

令和 6 年度

新規事業概要書

まちづくり整備課

道路工務係

事業名

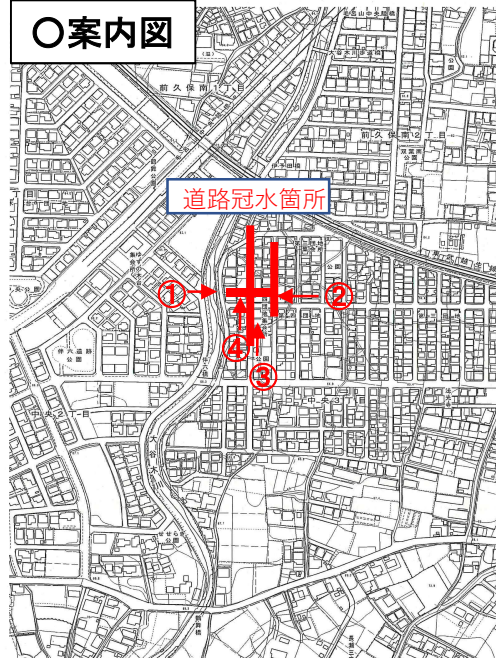
第四団地内雨水排水対策現況調査委託（中央 3 丁目地内）

事業概要

事業費

2, 0 4 7 千円（うち一般財源 2, 0 4 7 千円）

○案内図



○現場写真



概要：第四団地内における慢性的な道路冠水を解消したく、現状の排水構造物の状況や冠水原因の解明について調査を実施する。

現状：大雨や台風時、第四団地については、慢性的な冠水エリアとして、道路利用者や地域住民に多大な被害をもたらしている。

また、過去数年に渡り、排水構造物の部分的な改修や排水流末である河川(大谷木川)吐出し弁の交換等を実施したが、根本的な解消に至っていない。

※当該エリアの大谷木川については、河川改修済み。

効果：現地調査を実施し、冠水原因を解明し、今後の設計業務の基礎データにする。

新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

まちづくり整備課

道路工務係

事業名

新川橋橋梁長寿命化修繕工事(阿諏訪地内)

※公共事業等債(充当率:90%)

交付税措置率:財源対策分の40/90の1/2)

事業概要

事業費

46,029千円(うち国庫補助金22,784千円、一般財源6,545千円)

○案内図



○現場写真



概要: 橋長L=11.0m 幅員 5.7m S46年竣工

現状: 橋梁点検の結果、Ⅲ判定(道路橋の機能に支障が生じている可能性があり、早期に措置を講ずべき状態)の診断を受けている。

効果: 「毛呂山町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、H鋼桁や床版、防水、舗装等の補修工事を実施し、橋梁の長寿命化、利用者の安全を図る。

新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

まちづくり整備課

川角駅周辺地区整備係

事業名

川角駅南側駅前広場等詳細設計業務委託 ※公共事業等債（充当率：90％
交付税措置率：財源対策分の40/90の1/2）

事業概要

事業費

44,495千円（うち一般財源6,595千円）

【概要】

川角駅周辺地区整備事業として、令和5年度に実施した駅前広場・アクセス道路等の最適案をもとに、道路構造や仕様、工事費等を算出する詳細設計業務。

【計上理由】

川角駅南側に改札口が新設され、駅南側の道路整備は喫緊の課題となっている。今後の用地買収、工事を1日も早く進めるためにも、その業務資料となる本業務を令和6年度当初予算に計上するものである。

【業務内容】

- ・駅前広場、アクセス道路、排水路の詳細設計（構造、仕様）
- ・用地買収面積の算出
- ・物件補償（建物・工作物・立竹木等）の調査
- ・上記に伴う事業費の算出（工事費、用地買収費、補償料）

【事業効果】

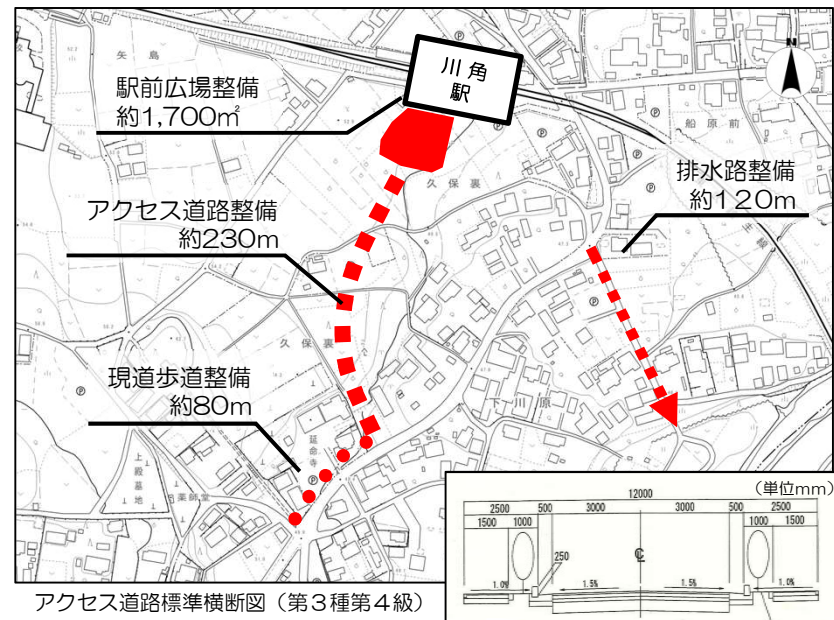
川角駅周辺の諸課題が改善され、安全・安心な駅前空間が整備されることにより、地域の活性化に繋がる。

【想定される維持費用】

特になし（道路整備後は、一般的な道路維持管理が想定される）

※社会資本整備交付金事業 11,500,000円（予定）

【事業概要図】



令和6年度毛呂山町一般会計当初予算案の概要

令和11年度開校

川角中学校区：施設一体型小中一貫校
毛呂山中学校区：施設隣接型小中一貫校

小中一貫校準備委員会

総務部会

- ・学校名等の検討
- ・増築校舎、改修校舎等の調整・検討
- ・閉校や統合に向けたセレモニーなどの実施

P T A 部会

- ・各中学校区ごとに、P T A 統合準備会議を行い、小学校のP T A 統合に向けた調整
- ・組織・規約等の検討

学校運営部会

- ・教育目標、学校行事、学級編成などの検討
- ・カリキュラムなどの検討
- ・通学路の安全点検、移管備品、廃棄備品把握、体育着等の検討

通学路部会

- ・スクールバスの準備
- ・通学路・通学方法の検討
- ・通学路マップの更新・危険箇所への対応

新規・重点事業の概要

令和 6 年度

新規事業概要書

教育総務課

管理係

事業名

小学校体育館空調設備等設置工事 ※緊急防災・減災事業債（充当率：100%、交付税措置率：70%）

事業概要

事業費

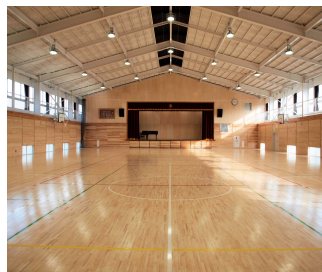
274,154千円（うち一般財源0千円）

・近年の異常気象による猛暑への対応として小学校体育館のエアコン整備と、併せて小学校3校の体育館トイレ改修を実施し、学習環境と避難所環境を改善する。

◆積算内訳

毛呂山小学校	52,417千円
川角小学校	74,962千円
（うちトイレ改修工事	20,065千円）
光山小学校	74,720千円
（うちトイレ改修工事	19,732千円）
泉野小学校	72,055千円
（うちトイレ改修工事	20,150千円）
※空調機の熱源は電気（EHP）を採用	

<毛呂山小学校体育館>



<川角小学校体育館>



<光山小学校体育館>



<泉野小学校体育館>



<参考：体育館空調機設置工事例> <参考：トイレ改修工事例>



県内の小学校体育館の空調設備設置率は約16%（令和5年度末見込）

新規・重点事業の概要

令和 6 年度

新規事業概要書

教育総務課

管理係

事業名

中学校体育館空調設備設置工事

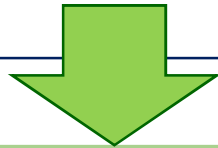
※緊急防災・減災事業債（充当率：100%、交付税措置率：70%）

事業概要

事業費

1 2 3, 9 5 7 千円（うち一般財源 0 千円）

近年の異常気象による猛暑への対応として中学校体育館にエアコンを整備する



◆学習環境改善

熱中症対策が図れ、授業・学校行事・部活動等にさらに集中できるようになる

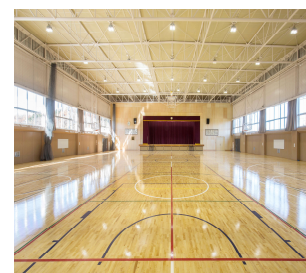
◆避難所環境改善

学校体育館は災害時の避難所に指定されている。避難者の住民が安心して過ごせる環境になる

<毛呂山中学校体育館>



<川角中学校体育館>



<参考：体育館空調機設置工事>



◆積算内訳

毛呂山中学校
57,865千円

川角中学校
66,092千円

※空調機の熱源はガス（GHP）を採用

県内の中学校体育館の空調設備設置率は約24%（令和5年度末見込）

新規・重点事業の概要

令和 6 年度

新規事業概要書

学校教育課

学務係

事業名

小中学生英語検定受験料補助事業

事業概要

事業費

1, 260 千円（うち一般財源 1, 260 千円）

グローバル化を見据えた人材を育成するための教育施策の一つとして英語力の向上を図るため、小中学生の英語検定受験料を補助する。

事業概要

対 象：毛呂山町在住の小中学生
小学生（5，6 年生）英検 5 級以上の級が補助対象
中学生英検 4 級以上の級が補助対象
内 容：公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語検定
受験料の補助を実施
金 額：受験料（実費額）※手数料等を除く
支給方法：学校から案内通知を全生徒に配布。受験後に領収書を添付して申請
そ の 他：可否は問わず、一人あたり年度内 1 回に限り補助

補助上限金額

1 級	12, 500 円	準 1 級	10, 500 円
2 級	9, 100 円	準 2 級	8, 500 円
3 級	6, 900 円	4 級	4, 700 円
5 級	4, 100 円		

教育的効果等

- ・生徒の学力の水準や学習に対する意識・意欲の向上を図るとともに、保護者の教育に係る経済的負担の軽減を図る。
- ・学年相当級を越える受験者も含めて、自主学習の成果を試す機会として活用できる。

事業費の内訳

■負担金補助及び交付金 1, 260 千円

受験実績により算出
 5 級： 80人 × 4,100円 = 328,000円
 4 級： 70人 × 4,700円 = 329,000円
 3 級： 60人 × 6,900円 = 414,000円
 準 2 級： 20人 × 8,500円 = 170,000円
 2 級： 2人 × 9,100円 = 18,200円

**受験料の全額
を補助！**



新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

学校教育課

指導係

事業名

国内交流事業

事業概要

事業費

1, 886千円（うち一般財源1, 886千円）

本町の小学6年生児童（代表8名）を友情都市である宮崎県木城町に派遣し、地域理解と両地域の交流を深めることを目的に実施する。

事業概要

派遣期間：令和6年7月28日～30日（2泊3日）
派遣者：町立小学校6年生各校2名 随員2名（教員、指導主事）合計10名
内容：宮崎県木城町訪問（交流会・見学等）
選抜方法：希望者から作文提出、学校で1次選抜し、町で最終決定する。
その他：交流事業をタブレットにより、クラス児童にオンライン配信

事業費の内訳

■委託料、消耗品等 1, 886千円（1人あたり188, 600円）

旅行会社への委託により交通手段の確保（航空券、貸切バス）
宿泊先、食事の手配、国内旅行保険、その他各種入場料等



行程（案）

1日目

毛呂山町役場発（6：00）－羽田空港発（9：50）
－宮崎空港着（11：50）－昼食－宮崎県観光
（西都原古墳群など）－木城町着（17：00）

2日目

木城えほんの郷（10：00）
－新しき村見学（10：30）
－木城町交流事業（14：00）・木城町交流事業



3日目

木城町交流事業（8：30）－木城町発（10：00）
－宮崎空港発（13：25）
－羽田空港着（14：55）
－毛呂山町役場着（17：00）・木城町交流事業

新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

教育センター

事業名

中学生海外留学事業（債務負担行為）※令和7年度実施事業

事業概要

事業費

2,035千円（うち一般財源2,035千円）

中学生が海外留学によって、異文化交流や親善を深め、国際理解の促進及び英語の語学向上を図ります。

夢をもち世界へはばたく毛呂山の子ども

留学先 オーストラリア連邦 クイーンズランド州ブリスベン

留学期間：令和7年7月28日（月）～8月4日（月）予定（8日間）

対象者：町内中学校在籍で留学実施時に第2学年の生徒10名

引率者（教職員）2名 合計12名

【主な事業概要】

現地の学校、ホームステイ先等の確保
中学校へ海外留学の募集チラシ配布等



【選考方法（予定）】

10月 第1次選考（書類審査・作文・校長推薦）
第2次選考（面接）

11月 海外留学派遣生徒の決定 第1回事前学習会

教育的効果



○中学生が訪問先の学校やホームステイ先等において、生徒同士の相互交流や意見交換を深めることで、国際理解・国際感覚を培いコミュニケーション能力を養う。また毛呂山の魅力をPRし広めることで、生徒自身も郷土愛が深められる。

○現地と学校をオンラインで結び（Live配信）、授業風景等の現地の様子を伝え共有化を図る。帰国後は、留学で得た知識や体験、感想等の発表の機会を広く設ける。

○留学によって身に付けた英語力や多様な価値観等を学校生活や地域社会に生かし、国際理解を推進する。

事業費の内訳

■委託料 8,231千円
（令和6年度2,035千円、令和7年度6,196千円）

○一人あたりの金額 生徒664,536円、引率792,736円
（添乗員等の諸経費含）

○航空運賃等、研修費用（現地学校との交歓・交流プログラム）、ホストファミリー謝礼等、海外旅行保険料、宿泊費、食事、施設等の入場料など

令和 6 年度毛呂山町一般会計当初予算案の概要



毛呂山町マスコットキャラクター
もろ丸くん